

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第7区分

【発行日】平成17年6月2日(2005.6.2)

【公開番号】特開2001-31349(P2001-31349A)

【公開日】平成13年2月6日(2001.2.6)

【出願番号】特願平11-212439

【国際特許分類第7版】

B 6 6 B 11/04

B 6 6 B 7/00

【F I】

B 6 6 B 11/04 B

B 6 6 B 7/00 B

【手続補正書】

【提出日】平成16年8月17日(2004.8.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

昇降路壁で形成される昇降路と、この昇降路内を昇降する乗かごおよびつり合いおもりと、これらの乗かごおよびつり合いおもりを吊り上げるロープと、前記昇降路の上部に設けられる巻上機とを有し、この巻上機により前記ロープを介して前記乗かごおよびつり合いおもりを駆動するようにしたエレベータにおいて、

前記巻上機の設置空間を形成する壁を、前記昇降路壁の延長上または延長上の内側に設けると共に、前記ロープは、前記乗かごに設けられるブーリを介していることを特徴とするエレベータ。

【請求項2】

請求項1に記載のエレベータにおいて、前記巻上機は、ギヤレスタイプであることを特徴とするエレベータ。

【請求項3】

請求項1または2記載のエレベータにおいて、前記巻上機を制御する制御盤を、前記巻上機を支持する支持部材上に設けたことを特徴とするエレベータ。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するため、本発明は、昇降路壁で形成される昇降路と、この昇降路内を昇降する乗かごおよびつり合いおもりと、これらの乗かごおよびつり合いおもりを吊り上げるロープと、前記昇降路の上部に設けられる巻上機とを有し、この巻上機により前記ロープを介して前記乗かごおよびつり合いおもりを駆動するようにしたエレベータにおいて、前記巻上機の設置空間を形成する壁を、前記昇降路壁の延長上または延長上の内側に設けると共に、前記ロープは、前記乗かごに設けられるブーリを介している構成にしてある。